

2022年(令和4年)

第35回 三田市長杯 テニストーナメント大会要項

※ 本大会は、2022年9月に開催予定の四都市対抗戦、10月15日(土)開催予定の兵庫県シニアマスターズ都市対抗団体戦及び10月2日(日)開催予定の兵庫県都市対抗団体戦の予選会を兼ねています。男子ダブルス60歳以上、女子ダブルス50歳以上及びミックスダブルス100～120歳以上の優勝者(年齢要件該当者、複数の場合協会で選考)は兵庫県シニアマスターズ都市対抗団体戦の出場。男子ダブルスS、男子ダブルス45歳以上、女子ダブルスA、女子ダブルス40歳以上及びミックスダブルスSの優勝者は四都市対抗戦及び兵庫県都市対抗団体戦の出場をお願いいたします。

主催 三田市テニス協会
後援 三田市教育委員会

日時・種目	第一試合は、8時45分より受付、9時より試合開始
4月2日(土)	ミックスダブルスA、ミックスダブルスB
4月3日(日)	男子シングルス50歳以上、女子ダブルスB、女子ダブルス60歳以上
4月16日(土)	ミックスダブルス100歳、110歳、120歳、130歳以上
4月17日(日)	ミックスダブルスC、男子ダブルスS
4月24日(日)	男子シングルス60歳以上A・B、女子ダブルスA
4月30日(土)	女子シングルス、男子ダブルス45歳以上
5月5日(木・祝)	ジュニア男・女11歳、13歳、15歳以下
5月7日(土)	男子シングルスC、男子シングルス70歳以上、男子シングルスS
5月8日(日)	男子シングルスB、男子シングルスA
5月22日(日)	男子ダブルスA、ミックスダブルスS、男子ダブルスC
5月29日(日)	女子ダブルス40歳以上、男子ダブルス60歳以上
6月4日(土)	女子ダブルス50歳以上、男子ダブルス70歳以上、男子ダブルスB
6月5日(土)	ジュニア雨天予備日(兼 一般雨天第3予備日)
6月18日(土)	一般雨天第1予備日
6月19日(日)	一般雨天第2予備日

(注1)雨天の場合に、一般は雨天第1、第2、第3予備日(ジュニア予備日)に順延します。ジュニアは、6月5日に順延します。予定の予備日で試合消化できず、必要なコート確保が不能の場合は中止とし、参加費は返金します。

(注2)1日で試合が消化できない場合は、他の日に振り替えることがあります。

(注3)参加申し込み数が多い場合は、ブロック単位で優勝を決める場合があります。

(注4)出場できなくなった場合は、必ず事前に所属クラブ代表理事又は、当日の大会役員へ連絡してください

会場 下青野公園テニスコート オムニコート11面使用

試合方法

予選はリーグ戦2試合による、1セットマッチ(6-6 12ポイントタイブレーク)ノーアドバンテージ方式でおこない、順位は勝数で決定し、3人枠は1人(1組)、4人枠は2人(2組)が本戦に出場できます。本戦はトーナメント方式による、1セットマッチ(6-6 12ポイントタイブレーク)でおこないます。ただし、天候その他の事由により、大会本部が必要と認められた時は上記試合方法を変更する場合があります。

3人枠の試合方法

試合の順序は①ドローNo.の昇順1vs2でおこない②①の敗者 vs 3、③①の勝者 vs 3の順序で各選手は2試合おこなう、順位は勝数で決定し、3人枠は1人(1組)が本戦に出場できます。

ただし勝数が同じ場合は取得ゲーム率(取得したゲーム合計数÷全試合のゲーム合計数)が高い方を上位とし、2者同率の場合は直接対決の勝者を上位とし、3者同率の場合はタイブレーク方式により勝敗を決めます。

そのタイブレークは、以下のトーナメント方式で行う。予選枠の1番若い番号の者を足長とし、2番、3番の者が初めに対戦し、その勝者が一番若い番号の者と対戦し、予選勝者を決定する。

なお、3人枠でドロー数が何らかの理由により2人枠になった場合は、同一選手と2試合おこない順位を決める。その際、同率となった場合はタイブレーク方式で勝敗を決める。

4人枠の試合方法

試合の順序は①ドローNo.の昇順1vs2でおこない、②昇順3vs4でおこなう、次に③①の敗者と②の敗者が対戦し、④①の勝者と②の勝者が対戦し、1位と4位を決定する。

2位3位の決定に際し、直接対決をおこなっていれば勝者を優先し、直接対決がおこなわれていない場合は取得ゲーム率(取得したゲーム合計数÷全試合のゲーム合計数)が高い方を上位とし、取得ゲーム率が同じ場合には、タイブレーク方式で決めます。なお、4人枠でドロー数が何らかの理由により3人枠になった場合は、3人枠の試合方法で勝敗を決定し上位2人(2組)が本戦に出場できます。

また、同様に2人枠になった場合は、同一選手と2試合行い、順位を決める。同率の場合は、タイブレーク方式で勝敗を決める。なお、2人(2組)とも本戦に出場できます。

ジュニアの試合はリーグ戦により順位を確定し、その後本戦トーナメントとコンソルトーナメントをおこないます。

リーグ戦の順位は勝数で決定します。ただし勝数が同じ場合、取得ゲーム率(取得したゲーム合計数÷全試合のゲーム合計数)が高い方を上位とし、2者同率の場合は直接対決の勝者を上位とし、3者同率の場合はタイブレーク方式により勝敗を決めます(試合の進行状況によってはコンソレを行わないことがあります)。

その際に本部席でトーナメント方式によるタイブレークの組み合わせ抽選をおこないます。

なお、3人枠でドロー数が何らかの理由により2人枠になった場合は、同一選手と2試合おこないます。

試合は6ゲーム先取ノーアドバンテージ方式でおこないます。4人枠ドロー数が何らかの理由により3人枠になった場合は、3人枠の試合方法で勝敗を決定します(3人枠の試合方法参照)。その場合には上位2人(2組)が本戦に出場できます。また、同様に2人枠になった場合は、同一選手と2試合行い、順位を決める。同率の場合は、タイブレーク方式で勝敗を決める。なお、2人(2組)とも本戦に出場できます。

代替選手出場の注意事項

シングルスおよびダブルスの代替選手参加出場は認めません。

試合球 ダンロップフォートイエロー

参加資格

- ・ 三田市テニス協会登録者(ただし男子シングルスS、男子ダブルスS、ミックスダブルスSの種目はオープンとする)
- ・ ジュニアについては、下記の種目の最後尾に記載している年齢制限を満たす者であれば、三田市在住在学に限らない(年齢条件付オープン)。
参加資格(出場クラス含む)に違反した場合は、次の大会には出場できなくなりますので、十二分にご注意ください。

種目

男子シングルス

・ Sクラスの出場に制限はありません(オープン)。

- ・過去の三田市長杯および三田市総体において各クラス(Sを除く)で優勝・準優勝をした選手は、そのクラスには出場できません。但し、過去2年以内に三田市総体および三田市長杯においてSで3位以上に入賞したことがない選手は一つ下のクラスに出場できる。
- ・過去2年以内に三田市長杯および三田市総体においてSで3位以上に入賞した選手はA、B、Cには出場できません。同じくAで3位以上に入賞した選手は、B、Cには出場できません。また、Bで3位以上に入賞した選手はCには出場できません。
- ・50歳以上シングルスには、昭和47年12月31日以前生まれの方が参加できます。
- ・60歳以上シングルスには、昭和37年12月31日以前生まれの方が参加できます。シングルスS・Aへ参加する方は、男子シングルス60Aへ、シングルスB・Cへ参加される方は、男子シングルス60Bへ出場してください。
- ・70歳以上シングルスには、昭和27年12月31日以前生まれの方が参加できます。

女子シングルス

- ・クラスの出場に制限はありません。

男子ダブルス

- ・Sクラスの出場に制限はありません(オープン)。
- ・過去の三田市長杯および三田市総体において各クラス(Sを除く)で優勝・準優勝をした選手は、そのクラスには出場できません。但し、過去2年以内に三田市長杯および三田市総体においてSで3位以上に入賞したことがない選手は一つ下のクラスに出場できる。
- ・過去2年以内に三田市長杯および三田市総体においてSで3位以上に入賞した選手は、A、B、Cには出場できません。同じくAで3位以上に入賞した選手はB、Cには出場できません。同じくBで3位以上に入賞した選手はCには出場できません。
- ・ダブルスのペアで、二人のクラスが異なる場合は、上位クラスに出場してください。
- ・ミックスダブルスでの成績は反映されません。

女子ダブルス

- ・Aクラスの出場に制限はありません。
- ・過去の三田市長杯および三田市総体において各クラス(Aを除く)で優勝・準優勝をした選手は、そのクラスには出場できません。但し、過去2年以内に三田市総体および三田市長杯においてAで3位以上に入賞したことがない選手は一つ下のクラスに出場できる。
- ・過去2年以内に三田市長杯および三田市総体においてAで3位以上に入賞した選手は、B、Cには出場できません。
- ・ダブルスのペアで、二人のクラスが異なる場合は、上位クラスに出場してください。
- ・ミックスダブルスでの成績は反映されません。

ミックスダブルス

- ・Sクラスの出場に制限はありません(オープン)。
- ・過去の三田市長杯および三田市総体において各クラス(Sを除く)で優勝・準優勝をした選手は、そのクラスには出場できません。但し、過去2年以内に三田市総体および三田市長杯においてSで3位以上に入賞したことがない選手は一つ下のクラスに出場できる。
- ・過去2年以内に三田市長杯および三田市総体においてSで3位以上に入賞した選手は、A、B、Cには出場できません。同じくAで3位以上に入賞した選手はB、Cには出場できません。同じくBで3位以上に入賞した選手はCには出場できません。
- ・ミックスダブルスのペアで、二人のクラスが異なる場合は、上位クラスに出場してください。
- ・ミックスダブルスの参加クラスは男子ダブルス、女子ダブルスの参加条件の上位クラスで出場してください。

ミックスダブルス100歳以上、110歳以上、120歳、130歳以上

- ・ペア併せて100歳以上、110歳以上、120歳以上、130歳以上であること。なお、130歳以上の部の申込み組数が6組に満たない場合は、120歳以上の部への申し込みと、120歳以上の部の申込み組数が6組に満たない場合は、110歳以上の部への申し込みとみなします。110歳以上の部の申込み組数が6組に満たない場合は、100歳以上の部への申し込みとみなします。

男子ダブルス45歳以上、男子ダブルス60歳以上、男子ダブルス70歳以上

- ・男子ダブルス45歳以上には、昭和52年12月31日以前に生まれた方、男子ダブルス60歳以上には、昭和37年12月31日以前に生まれた方、男子ダブルス70歳以上には、昭和27年12月31日以前生まれの方が参加できます。上記3種目の重複出場は可能です。

また、男子ダブルスS、A、B、Cクラスへの重複出場も可能です。

女子ダブルス40歳以上、女子ダブルス50歳以上、女子ダブルス 60歳以上

- ・女子ダブルス40歳以上には、昭和57年12月31日以前に生まれた方、女子ダブルス50歳以上には、昭和47年12月31日以前に生まれた方、女子ダブルス 60歳以上には、昭和37年12月31日以前に生まれた方が参加できます。40歳以上と50歳以上、60歳以上との重複出場は可能です。

また、女子ダブルスA、Bクラスへの重複出場は可能です。

ジュニア11歳、13歳、15歳以下シングルス

- ・11歳以下には、2011年(平成23年)1月1日以降出生の者が参加できます。
- ・13歳以下には、2009年(平成21年)1月1日以降出生の者が参加できます。
- ・15歳以下には、2007年(平成19年)1月1日以降出生の者が参加できます。

(注5) 同一種目のS、A、B、Cクラスへの重複出場はできません。

(注6) 出場規定に反した場合には、出場取り消しとなります。

参加料 協会登録者 ダブルス 2,500円(1組)、(ダブルスの一人が一般参加者の場合を含む)
 シングルス 2,000円
 一般参加者(男子シングルスS、男子ダブルスS、ミックスダブルスSに限る) ダブルス 3,000円(1組)、
 シングルス 2,500円
 ジュニアについては、1,000円
 【参加料の中には、「テニス王国兵庫」育成・強化基金】1人100円・ダブルスは1組100円(1人50円)が含まれています。】
 「テニス王国兵庫」育成・強化基金とは、兵庫県テニス協会に加盟している各都市の協会から募金をおこない、兵庫県下市町
 テニス協会のジュニア活性化を支援、ジュニア大会およびジュニア選手の育成・強化をおこなう目的に集める募金です。

申込方法

一般の参加希望の方(協会加盟団体所属の方は、クラブで参加料をとりまとめて)は、申込み先の口座に郵便振込みをおこない、**指定の申込情報**(ホームページ上に掲載)に参加者の氏名、出場クラス、連絡先など(協会加盟団体所属の方は、登録番号、氏名、出場クラスなど)の必要事項を記入の上、申込情報をメールにて送信してください。その際、振込者名・振込日・振込金額を併せて送信してください(やむを得ず、書面で申し込みをされる際には併せて郵便振込の領収書のコピーを添えて(協会加盟団体所属の方は、クラブごとに)申し込んでください)。なお、領収書は大切に保管してください。ドロー表は、「三田市テニス協会」ホームページにて 3月27日(土)以降に公開予定です。

申込に際しての個人情報、本大会運営のためだけに利用いたします。(詳細は最終ページに記載)

(注7) 申込受け付け後の取り消し、参加料の返還は一切おこないませんので申込み内容を確認の上、申し込んでください。

(注8) 各種目において、申込者数が6組未満、あるいは6人未満の場合は種目の実施を取りやめる場合があります。

その場合には参加料の返還をおこないます。

振込先口座 郵便局 口座番号:記号14290 番号4994691
 加入者名:三田市テニス協会 会長 井上正次
 他の金融機関(ゆうちょ以外)から振込される場合
 店名:四二八(ヨンニハチ) 店番:428 預金種目:普通預金 口座番号:0499469
申込み先 669-1546 三田市弥生が丘1-3-1 2-312 浦沢由晴
 (メールアドレス sandatennis@gaia.eonet.ne.jp)
問い合わせ先 TEL079-562-9255 浦沢由晴
申込み受付 令和4年2月20日(日)より

申込み締切 令和 4年 3月 6日 (日) 必着

ドロー会議 令和 4年 3月13日 (日) 事業委員長・副委員長・理事長立会いの下、機械処理により行う。

表彰 1位、2位、3位(3位決定戦実施)に褒賞品と表彰状を授与します(ジュニアへはメダルと表彰状)。

大会役員

トーナメントディレクター	浦沢 由晴				
アシスタントディレクター	是永 健介				
大会委員	若松 浩一	横本 裕次	杉村 慶子	西垣 敏彦	竹内 美貴子
	籠谷 慎一	木曾 嘉隆	佐藤 亮	小島 かおり	三谷 豊
	川口 正純	杉原 惇嗣	湯本 智也子	辻村 尚子	持館 英伸
	山田 博征	高谷 和樹	前中 里美	今川 晃	別所 亜希子
	加留 義夫	平野 有子	児玉 匡弘	岩田 卓馬	岡沢 幹治
	石田 隆司	西田 重喜	西森 光	大谷 賢一	葭田 真琴

注意事項

(試合前)

1. 当初予定の大会日をWOLした者も、その参加種目の受付開始前に雨天等で大会が順延となった場合には、順延日の出場資格があるものとみなす。
2. 代替選手の出場はシングルス、ダブルス共に参加できません。
3. 出場選手は予選リーグ集合時間までに出席を本部席に届けてください、集合時間を過ぎると失格になります。
4. 出場できなくなった場合は、必ず事前に所属クラブ代表理事等に連絡し、代表理事等は当日の本部席役員へ連絡してください
5. 試合は本部席前のオーダーオブプレー(試合開始順番表)の掲示に従って進行します。
6. マイクを使ったコールは原則として行いませんので、選手はオーダーオブプレー(試合開始順番表)に十分注意してください。
7. オーダーオブプレー(試合開始順番表)に名前が貼り出されたら、直ちにコートに入ってください。10分経過してもコートに入らない場合は失格とします。
8. 出場選手は、オーダーオブプレー(試合開始順番表)の掲示に従いコートに集合し、試合の相手を確認してください。なお、集合の際にはグループ毎の一番若いドローNO. の選手がボールを、二番目に若いドローNO. の選手がスコア表を本部席まで取りに来てください。

(試合)

1. 予選はリーグ戦方式で2試合による1セットマッチ・ノーアドバンテージ(6-6 12ポイントタイブレーク)でおこない、本戦はトーナメント方式1セットマッチ(6-6 12ポイントタイブレーク)でおこないます。ただし、天候その他の事由により、大会本部が必要と認めた時は上記試合方法を変更する場合があります。
2. 試合前の練習は各自サーブ6本のみとします。
3. 試合はセルフジャッジとします。
4. 自コートのボールジャッジを即座にできない場合は、相手側ポイントとなります。
5. ノーアドバンテージ方式のミックスダブルス40-40(デユース)ではサーバーが男性の時は男性。サーバーが女性の時は、女性がそれぞれレシーブします。
6. 試合が連続する選手の場合は、5分間までの休憩を認めます。
7. シングルス・ダブルスともに控え選手は、試合進行がスムーズに行えるよう、シングルスの場合はネット付近のボール拾い。ダブルスの場合は、バックネット付近のボール拾いをお願いします。なお、4人枠の場合は控え選手2名ダブルスは4名で行います。
8. 試合終了後、スコアを記入し、順位を確定してスコア表と使用球を本部席まで届けてください。

(同率の時は全員で本部席に来てください)

9. 痙攣で試合が中断した場合は、レフェリーが痙攣を確認してから3分間以内に試合を始められない場合は、その者がリタイアしたものとみなす。その試合が予選リーグの試合であれば、本戦へは進めない。この3分間の猶予規定は1試合に1回のみ適用される。予選リーグにおいては、リタイア後の残りゲームを対戦相手が取得したものととしてカウントする(例えば4-6。但しスコア記録上は、リタイア時のゲーム数を持って記録する(例えば、4-0RET))。
10. 試合中にけが等のため手当を必要とする場合は、レフェリーを呼び、選手自身で手当てができる。

(その他)

1. プレーヤー以外のコートへの立ち入りは禁止します。アクシデントの場合は、本部席役員に連絡してください。
2. 観衆は、コートの外から判定に加わってはいけません。
3. テニスコート内での携帯電話は電源を切るかマナーモードにしてください。センターコート内での観衆も同様です。
4. 試合ではテニスウェア・テニスシューズを着用してください。
5. フェイスマスク着用での試合は、原則禁止します(コロナ対策としての使用は除く)。コート内でのパラソルの使用を禁止します。
6. 熱中症について、(1)体調をしっかり整える。(2)「ノドが乾いた」と感じる前に、こまめに水分を摂ること。(3)塩分も体外に出てしまうのでスポーツドリンク等でしっかり補給しましょう。
7. 雨天で予定日数内に試合が消化できなかった場合は改めてコートを確認します。その際、日程の都合が悪く、参加できない場合も参加料はお返しできません。
8. 試合上の質疑は(財)日本テニス協会の定めるテニス規則及びトーナメント競技規則に基づきレフェリーが裁定します。
9. 本大会での負傷に対し主催者は一切の責任を負いません(本部席に救急箱を設置)。
10. 貴重品の保管は各自で責任を持って下さい。盗難について主催者は責任を負いません。
11. 雨天等で大会開催が危ぶまれる時でも会場まで来てください。管理事務所への電話等による確認や問合せは行わないでください。
なお、当日午前8時時点で「警報」が三田市に発令されている場合は、当日の大会を中止します。
なお、順延日等の情報は、「三田市テニス協会」ホームページに掲載します。
12. 「雷注意報」の発令があった場合は、直ちに試合を中断して避難して頂きます。避難後、ゲームカウント、スコア、エンド、サービス順番等を記録してください。
13. 試合途中で日没や天候不順等により試合続行が困難となった場合は、レフェリーを呼び判断を仰ぐことができる。
14. 駐車場は台数に制限があり、駐車台数が増えますと一般道路への駐車となり、大変危険になります。
できる限り乗り合わせてご来場ください。
15. 個人情報については、三田市テニス協会個人情報保護ポリシーを遵守します。

(試合方法と予選リーグ)

3人枠の試合方法

試合の順序は、① ドローNo.の昇順 1vs2で行い、② ①の敗者 vs3、③ ①の勝者 vs3の順序で各選手は2試合行う。

順位は勝数で決定し、3人枠は1人(1組)が本戦に出場できます。

ただし、勝数が同じ場合は取得ゲーム率(取得したゲーム合計数÷全試合のゲーム合計数)が高い方を上位とし、

2者同率の場合は、直接対決を行っていれば勝者を上位とし、3者同率の場合はタイブレーク方式により、勝敗を決めます。

その際に本部席でタイブレークの組み合わせ抽選を行い、トーナメント方式で勝敗を決めます(その際、予選枠の1番若い番号の者を足長とし、2番、3番の者が初めに対戦し、その勝者が1番若い番号の者と対戦し、予選勝者を決定する)。

なお、3人枠でドロー数が何らかの理由により、2人枠になった場合は、同一選手と2試合行い順位を決める。

その際、同率となった場合は、タイブレーク方式で勝敗を決める。

4人枠の試合方法

試合の順序は、① ドローNo.の昇順 1vs2で行い② 昇順3vs4で行う。次に、③ ①の敗者と②の敗者が対戦し、

④ ①の勝者と②の勝者が対戦し、1位と4位を決定する。

2位3位の決定に際し、直接対決を行っていれば勝者を優先し、直接対決が行われていない場合は、取得ゲーム率

(取得したゲーム合計数÷全試合のゲーム合計数)が高い方を上位とし、取得ゲーム率が同じ場合にはタイブレーク方式で決めます。なお、4人枠でドロージャーが何らかの理由により3人枠になった場合は、3人枠の試合方法で勝敗を決定し、上位2人(2組)が本戦に出場できます。また、同様に2人枠になった場合は、同一選手と2試合おこない、順位を決める。同率の場合は、タイブレーク方式で勝敗を決める。なお、2人(2組)とも本選に出場できます。

(予選リーグ)

スコア結果記入例

グループ	ドロージャーNo.	選手名(所属名)	選手①	選手②	選手③	勝敗	順位
B	4	選手①(所属名)		6-4	6-3	2勝0敗	1
	5	選手②(所属名)	4-6		3-6	0勝2敗	3
	6	選手③(所属名)	3-6	6-3		1勝1敗	2

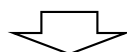
取得ゲーム率計算例

グループ	ドロージャーNo.	選手名(所属名)	選手④	選手⑤	選手⑥	勝敗	取得ゲーム率	順位
C	7	選手④(所属名)		6-4	3-6	1勝1敗	9/19=0.47	3
	8	選手⑤(所属名)	4-6		7-6	1勝1敗	11/23=0.48	2
	9	選手⑥(所属名)	6-3	6-7		1勝1敗	12/22=0.55	1

覚えておいてね!

2019年JTAルールブック変更(チェアアンパイアがつかない試合方法)..... P61

4) ダブルスの判定とコールは、1人のプレーヤーが行えば成立する。しかしペアの両選手の判定が食い違った場合は、そのペアの失点となる



4) ダブルスの判定とコールは、1人のプレーヤーが行えば成立する。しかしペアの両選手の判定が食い違った場合は、そのペアの失点となるが、
 <追加> ペアの判定が食い違ったとしても「フォールト」「アウト」をコールしたプレーヤーが直ちに「グッド」に訂正した場合は、1回目限り故意ではない妨害としてポイントレット(やり直し)となる

*解説

プレーをしながらジャッジすることで、常にフェアなジャッジを心掛けていてもミスをしてしまうこともある。1度目は、故意に行われたものではないとみなし、レット(やり直し)となる。

・24 雷について

雷雨が接近している場合は、試合を中断することができる。稲妻が目撃されてから 30 秒以内に雷鳴が聞こえたら雷が接近しているので、会場にいる全員が安全な場所に避難するべきである。
最後の稲妻が目撃されてから 30 分経過し最後の雷鳴を聞いてから 30 分経過するまでは試合を再開するべきではない。

2021年JTAルールブック P59

応援とコーチングの違い

- 応援 「ナイスショット、頑張れ、リード、ポイント、もう一本」等はOKです。
- コーチング 「前に出ろ。ロブを使え。もっと振り抜け」等は技術・戦術の指導になりNGです。
- 試合中にコート外から介入したり、コート内に入ったの助言はNGです。

規則30 コーチング

プレイヤーに対するあらゆる種類、手段による情報伝達、助言、指図などはすべてコーチングとみなす。

コートのベンチにキャプテンがいるチーム対抗戦では、そのキャプテンは、セットブレイクまたはエンド交代の時、プレイヤー・チームにコーチをしてもよい。ただし、各セット第1ゲーム後とタイブレイク・ゲーム中のエンド交代の時にはいけない。

(JTA TENNIS RULE BOOK 2020 P23)

(2018三田市テニス協会編 P47)

(事例)

1. コートの外から、観客やコーチが声やしぐさで合図を送ってはいけません
試合中、コーチ等からアドバイスを受けることは、許されていません
2. クラブ対抗大会(団体戦)の場合、アドバイスを受けることが出来ます